

成果指標				
成果指標	診療報酬収入			
指標設定の考え方	医療用消耗機材の購入については、患者に有効な治療を行なうために不可欠なものであり、その治療の結果として診療報酬を請求することとなるため、診療報酬収入を指標として設定した。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	4250100%	3478300%	0	0
実績	3524600%	3604300%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	診療、治療に必要な消耗機材の購入は必要であるが、その購入にあたっては無駄な在庫を保持しないよう適切な在庫管理を行い、経費の節減に努める。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	治療行為に必要な消耗品の購入費用であるが、無駄な在庫を保持しないよう適切な在庫管理を行い、経費の節減に努める。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題